

前期基本計画 令和 6年度 施策方針書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：03 たきざわの魅力発信による愛着づくり

所管課長等職・氏名 たきざわ魅力発信室長 杉村 英久

1. 施策が目指すものを明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

第2次滝沢市総合計画の目指す「やさしさに包まれた滝沢」の実現に向け、前期基本計画における「つながる・こどもまんなか・いきいき・まなぶ・はたらく」の5つの視点を踏まえながら、市の取組を各種媒体を通じて積極的に発信します。また、幅広い世代の市民とかかわり、対話を通してヒト・モノ・コトをつなぎ、魅力ある情報の発信によって、市への愛着醸成につなげます。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	施 策 関 連 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	滝沢市に愛着がある人の割合 単 位 %	68.9	70.5	72	73.5	75	75	-	
	単 位		-	-	-	-	-	0.0	
	単 位								
	単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事 務 事 業 名 事務事業目標指標	推 移	令和 4年度	令和 5年度 (見込)	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	4 年 後
1	950 滝沢市ホームページ管理運営事業 普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じている人の割合 単 位 %	目標値 実績	60 45.6	50 0	52 -	53 -	54 -	55 -	55 -
2	1816 広報発行事業 広報たきざわを読んでいる人の割合 単 位 %	目標値 実績	82 80.5	83 0	83.5 -	84 -	84.5 -	85 -	85 -
	単 位	目標値 実績							
	単 位	目標値 実績							
	単 位	目標値 実績							

前期基本計画 令和 6年度 施策方針書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：03 たきざわの魅力発信による愛着づくり

所管課長等職・氏名 たきざわ魅力発信室長 杉村 英久

2. 施策の実現に向けた現状を認識する

(1) 指標を踏まえた、施策の進捗状況分析

「市に愛着を持っている人の割合」は68.9%（令和5年度）であり、過去4年間概ね70%で推移しています。広報たきざわやホームページ、SNS等市の持つ媒体を活用し、世代に応じた適切なアプローチの手法によって、市民が必要としている情報や市の取組、魅力などを積極的に発信していくことで、さらなる愛着醸成につながっていくものと考えます。

(2) 施策に影響する社会環境の変化

現代においては、インターネットは社会生活に不可欠なものになっており、デジタル化の進展、技術革新にともなって、人々の生活様式、行動様式、価値観にさえも大きな変化をもたらしているものと捉えています。これらの変化を受け、市民に対し、適時適切に必要な情報をいかに伝えていくのか、情報発信のあり方も日々考え、見直す必要があります。

3. 施策の実現に向けた取組を決定する

(1) 施策が、令和6年度から令和9年度までの4年間で取り組む事（前期基本計画期間内の取組）

前期基本計画では、その展開手法として「魅力ある情報発信」を掲げている。この4年間では魅力・情報発信戦略に基づき多様な媒体を通じて市の取組や魅力を発信するとともに、発信者たる職員には「一人一人が広報マン」という意識をもってもらうため、職員研修にも取り組みます。また、滝沢市版まちづくりキットすごろくや動画コンテンツを活用した取組を引き続き展開するとともに、子どもから高齢者まで多くの市民と対話や交流する機会を創出し、市政や地域を知るきっかけづくり、様々な世代とつながる機会を創出することで、市への愛着醸成につなげます。

(2) この施策が令和6年度に特に力を入れて取り組む事（重点課題）

- ・魅力・情報発信戦略に基づく、市ホームページのリニューアルとSNSとの連携による市政情報と魅力発信の強化
- ・広報紙、回覧物等の「地域のデジタル化」と高齢者に対する情報格差解消に向けた取組
- ・滝沢市版まちづくりキットすごろくを活用した多世代への地域愛着醸成に向けた取組
- ・直接的な市民の参加による市政への関心を高める取組の検討と実践

